

1学期終業式あいさつ（幼稚部・小学部）

令和4年7月22日

今日で1学期が終了します。名護特別支援学校では、幼稚部と小学部が2日間、中学部・高等部よりも多く学校がありました。

新型コロナウイルスの影響で、入学式が遅れたことや学年閉鎖などがありました。

また、1学期には、今年もコロナ感染症のため、出来なかったことも多かったと思います。それでも、遠足に行けたり、校外学習に行くことや、プール学習も沢山出来ました。

みなさんの成長はとても大きく、給食で好き嫌いが多かったけど、一人で全部食べられるようになった児童がいたこと。

いろんなことに我慢強く取り組んで、大きな声や泣き出すことも少なくなりました。

また、4月から国語の時間、算数の時間、道徳の時間を先生方の工夫でいろいろなことにチャレンジも沢山出来たと思います。

校長先生が、一番に嬉しかったことは、体育着ではなく普段着で学校生活を送ってくれたことです。1年生や2年生はとてもかわいらしく、高学年は、とてもたのもしく見えました。

さて、今、沖縄はコロナ感染症がとても大きく広がり、5000人を毎日超えています。また、とても暑い夏でした。夏休みもこの暑さが継続しそうです。感染対策と暑さ対策をしっかりとして健康に留意して次のことを守って欲しいと思います。

守ってほしい「三つの時間」

- ① 起きる時間、寝る時間を決めて守ること
- ② 食事の時間を決めて守ること

「約束や決まり」を守ること

- ① 交通ルールを守る

「家族の一人」として

- ① お手伝いを積極的にしましょう
- ② 家族（兄弟、父母、おじい、おばあ）を大切にしましょう。
そのためには、早寝早起き朝ご飯が一番大切です。
- ③ 地域行事への参加

家庭での約束や地域社会で生活する上での決まり（ルール）を必ず守ることで、約束や決まりを守ることによって家族をはじめ地域で暮らす皆が気持ちよく生活できます。

最後に、校長先生からの1番の願いです。

2学期（9月1日）に、皆さんが元気に明るく健康で帰ってくることを願います。